

文化時報 第二面

令和三年二月十八日

RNN 祈、疫病退散会節分

共にコロナ退散を祈り

超宗派で節分

超宗派で節分

超宗派の宗教者がそれ  
ぞの場所で新型コロナウ  
イルスの退散を願う「節分  
(追儺の式) 鬼やらい祈願」  
が2日(全国)に行われ、  
約250人が共に祈った。

岡山県内の宗教者が集う

人道援助宗教NGOネット

ワーク(RNN、委員長・

永宗幸信天台宗本性院住

職)の事務局長を務める黒

住宗黒住教主が呼び掛

けて実施。新日本宗教団体

連合会(新宗連)や世界宗

教者平和会議(WCRP)

日本委員会の加盟宗派など

も協力した。

黒住教主は岡山商工会議

所の松田久会頭から「神仏

に祈るほかない。諸宗教で

お祈りをしてもらえないだ

ろうか」と依頼され、節分

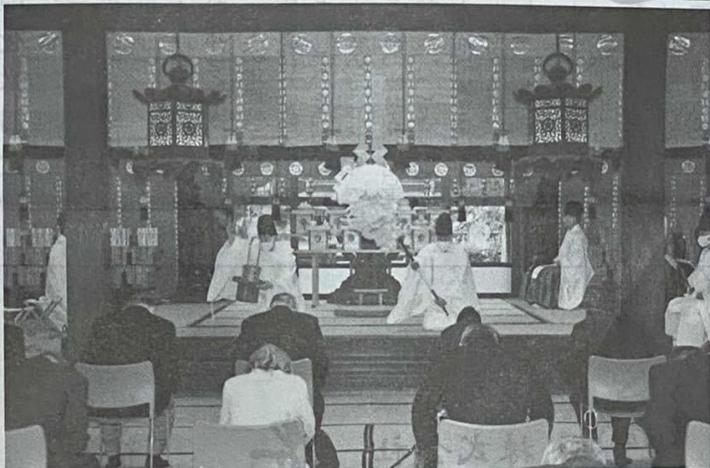
にかけて約1カ月間の寒修

行を営む黒住教の儀礼から

着想を得た。RNNのメン

バーらも超宗派の祈願に賛

同し、呼び掛けの輪を広げ



2021年2月2日  
諸宗教による  
疫病退散の祈り  
RNN

忠神社で営まれた黒住教の祈り

た。  
新宗連やWCRP日本委  
のほか、同じ岡山県内に本  
部を置く金光教も、青年連  
盟を中心に動き、黒住教と

の宗教協力を行った。節分  
行事を當まない宗派の寺院  
からも賛同が寄せられた。  
黒住教主は「多くの人々  
が手を合わせざるを得ない  
ほど切羽詰まった状況『宗  
教者たちは何をやっている  
のか』との素朴な疑問にも  
応えた。推移を見守りながら  
祈り続けたい」と強調。  
「緊急事態宣言の再発令や  
皆の努力などもあり、結果  
として節分の頃から新規感  
染者数が減少傾向に転じて  
いる。このまま落ち着いて  
ほしい」と話した。

(安部晃将) 一体) は2日、岡山市北区た大会宣言を採択し

わが国の美術界

コロナの終息を願い営まれた「追儺神事」=宗忠神社

息を祈願した。



宗忠神社(岡山市北区上中野)は、邪気をはらう「追儺神事」を営んだ。神職のおはらいに続き、黒住教の黒住宗道教主が祝詞を奏上。同神社奉賛会メンバーら約40人と「コロナ退散」を願った。

今回の祈願は、RN N事務局長を務める黒住教主が呼び掛けで実現した。黒住教主は「終息を願う気持ちは皆同じ。心を一つにして祈り、コロナ禍を乗り越えたい」と話していた。

感染予防のため、宗忠神社では節分の日の恒例行事の福もちまきを行わなかつたほか、最上稻荷(同高松稲荷)も節分豆まき式を中止した。

(信定佑紀)

# コロナ退散!

2月3日で慣れ親しんだ節分だが、今年は1897(明治30)年以来124年ぶりに2日となった。新型コロナウィルス禍で、県内の寺社では豆まき行事は中止となつたが、県内の宗教者らでつくる「人道援助宗教NGOネットワーク(RNN)」の呼び掛けに賛同した全国の宗教関係者約250人が2日、各地で新型コロナの終息を願い営まれた「追儺神事」=宗忠神社

## 124年ぶりの2日の節分 宗教の枠超え祈願

2部 国立  
山陽新聞 2021.2.3  
朝刊 第24面 全県版  
『コロナ退散!』記事

## 「節分（追儺の式）鬼やらい祈願」新聞報道資料

2021年(令和3年)1月27日

### RNN「コロナ終息の祈り」呼び掛け

## 国内宗教者ら160人賛同

岡山県内の超宗派の宗教者有志で組織されるRNNを通じて全国に呼び掛けている。25日現在で、内外約160人からの賛同を得た。当日はオンラインで、それぞれの礼拝施設に当たり、「追儺、鬼やらイン方式ではなく、古来の伝統に基づいて心ひの「遙拝」「心参」の形で、それを神道・黒住教教主が、地元の委員長は、今年の節分に当たり、「追儺、鬼やら」と相談を受けたことだという。

岡山県は対象ではないものの、RNNの定例会議で協議し、「第3波のま

る」という趣意書を作り、8日付で全国の有縁の宗教者が提出した。これに対し、RNN事務局長を務めている黒住宗教・黒住教教主が、地元の経済界の知人から、「岡山とだ」という表を含む宗教者から同意書が送られた。さうに「節分祭儀の伝統がないが、趣意に賛同したい」と、天理教の代表や浄土真宗本願寺派の寺院住職からも同意書が寄せられている。

(河合清治)

# 中外日報

## 令和三年一月二十八日 第六面「コロナ終息の祈り」

# 節分にコロナ退散

## RNN提唱、超宗派で祈願

岡山県内の宗教者が超宗派で集い、災害支援などを手掛ける人道援助宗教NGOネットワーク（RNN、委員長・永宗幸信天台宗本性院住職）は2月2日、「節分（追儺の式）鬼やらい祈願」を行う。超宗派の約170人が賛同しており、

節分に心を一つにして新型コロナウイルスの退散を願う。

世界宗教者平和会議（WRP）日本委員会の加盟宗派などにも参加を呼び掛け、伝統仏教教団の寺院や神社、新宗教の有志らが賛同。天台宗の阿部昌宏宗務総長や立正佼成会の國富敬二理事長、念法眞教の一宮良範教務総長、金光教の岩崎道與教務総長、大本の出口紅教主らが参加を表明している。

感染拡大で政府の緊急事態宣言が11都府県に再発令されたことを受け、岡山の経済界から「神仏の加護に頼りたい」「諸宗教による

文化時報  
令和3年1月28日  
第2面 コロナ退散祈願